

## 平成31年度 理工学部 帰国生入試

### 機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題表紙

#### <注意事項>

- 1) 配布物は、表紙、小論文課題が記された用紙、提出用原稿用紙3枚（横書き400字詰）、下書き用原稿用紙3枚（横書き400字詰）の合計8枚であり、試験終了後に配布した用紙（合計8枚）はすべて回収します。
- 2) 小論文は、提出用原稿用紙を用いて、3枚（1200字）以内の原稿用紙の枠内にまとめて下さい。
- 3) すべての提出用原稿用紙に受験番号と氏名を記入して下さい。  
また、提出用原稿用紙の下に1/3、2/3、3/3等の通し番号を入れて下さい。
- 4) 提出用原稿用紙に課題を書く必要はありません。
- 5) 表紙、小論文課題が記された用紙、下書き用原稿用紙の表裏はメモ用紙に使用してかまいません。

## 平成31年度 理工学部 帰国生入試

### 機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題

あなたが生まれて以降の科学技術の発展(15年程度)をふまえ、2040年頃の社会で、あなたが、機械技術者として活躍している姿を想像してください。その頃の人間社会の中で、機械はどのような役割を担っているか。それをふまえて、人間にとって豊かな社会を実現するために、大学生として何を行うべきか。具体例をあげて述べてください。